

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	アクティブ鈴鹿	事業所番号	2410300566
住 所	三重県鈴鹿市若松中 1 丁目 2 0 番 1 号	管理者名	渡邊 清香
電話番号	059-385-787	対象年度	令和6年

地域連携活動の概要

<活動内容> 場所 : アクティブ鈴鹿 日程 : 2024年6月13日、10月10日 内容 : イアツツフォーラムの研修受け入れ ・日本の障がい者就労実態や制度等の説明 ・障がい者の就労現場の見学 ・障がい者本人へ質問 ・質疑応答	<活動の様子>  イアツツフォーラムは、アジア諸国の若者を対象に、様々な分野で指導的役割を果たす人材の育成を行う組織です。 「共に学び共に考える」環境で、国際的な広い視野と高度な専門知識を基盤に、自国の課題を発見し、解決する意欲と能力を備え、自ら考え、行動できる人材の育成を目指しています。 参加国は、ベトナム、カンボジア、タイ、ラオス、マレーシア、シンガポール、ミャンマー、インド、インドネシア、フィリピン の 10 か国です。原則各国 2 名参加で 2 か月間日本で研修。
<目的> 日本の障がい者就労制度について研修してもらい、障がい者への理解促進と参加国での障がい者就労の促進につなげる。 アセアン各国での障がい者の地位向上につながる情報を提供する。 アクティブの利用者との交流も図り、外国人へのプレゼン等外国人へのプレゼン等にて色々な能力向上を目指したい。	
<成果> イアツツフォーラムの研修生より、日本の障がい者の就労支援制度に関し、非常に素晴らしいとの評価を得た。 質疑応答の時間も足りないほど活発な討議がされた。 利用者本人も上手くプレゼンが出来、自信がついたようであった。	

連携先の企業等の意見または評価

2016年から弊財団のリーダーシップ研修において、Diversity&Inclusionをテーマにしたフィールドスタディープログラムをご担当いただいています。弊財団では、将来国の発展に寄与していくことが期待される、出身国・専門分野の異なる若者を年間40名日本に招聘し様々なプログラムを実施していますが、アクティブ鈴鹿訪問を通して得られる学びは非常に大きく、研修生より毎年高く評価されるプログラムとなっています。 当プログラムでは、障がい者への支援制度、現状と課題といった背景知識を学ぶだけでなく、実際に様々な障がいを持つ人々がどのように雇用され、どのような環境で働いているのかを、現場を訪れ、そこで働く人々と直接交流しながら学ぶことができ、講話・質疑応答、実地訪問を通して深い気づきや学びを得ています。また、伊藤夫妻のリーダーシップについても深い感銘を受けており、自身のリーダーとしてのあり方を見つめ直す貴重な機会にもなっています。 帰国後は、研修生の専門分野や国の状況は違うものの、雇用環境の改善、政策立案、教育を通じた意識向上プログラムの実施など、各分野のリーダーとして、レグルスでの学びを取り入れた実践が行われており、各国のより良い社会の実現につながっています。			
連携先企業名	公益財団法人 国際交通安全学会 IATSSフォーラム	担当者名	坂 真澄 (プログラム編集統括)